

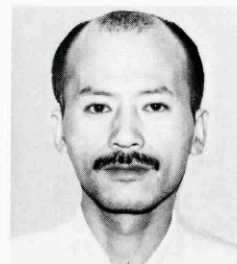


石川泰代さん

(野波瀬)

わたしのまちづくり

シリーズ⑧



井上 篤さん

(津 雲)

今、 親は……

私は、野波瀬で生まれ、野波瀬で育ちました。今は、子育て真っただ中で、ふるさと創生という事に「ピンときませんが、ただ思う事は、いくら交通が便利になり、立派な文化施設が出来ても、そこに住む人々が居なければ、何の意味も無いという事です。この土地に生まれ、この土地の良さを知り、この土地で生活していく、自然の恵みの中で、豊かな心を持った子供達を育ててゆく、何もかもが豊かになってしまった現代、本当の意味での豊かさとは何か、子供にとって、今、何が一番大切な事なのか、それをしっかり教えてやる。それにはまず、親自身が勉強し、知識を広め、良い意味で、変わっていく事こそ、21世紀を担う三隅っ子を育てられる事だし、ふるさと創生にも一役買う事が出来ると思います。三つ子の魂百までと言います。今、親達が、しっかり、手を取り合い、すばらしい三隅っ子を育てていきたいものです。

「美術館建設」に 大きな期待を!!

“みすみ” え～何処にあるの？ 東に明治維新の「萩」、西に青海島などがある「長門」、南に秋吉台、サファリーなどの「美祢郡」。その「通り道」がわが三隅町である。20年前県内の友人との会話である。悲しいかな観光面ではアピールするものが少ない。住み良い町なだけだなー。しかし最近是他町村と同じく高齢者の人口構成比率が増加し、若者の人口定住が大変困難な状況である。今どこの町でも『まちの活性化』と銘打っているいろいろな取り組みがなされている。今、私は町が計画している「香月美術館建設」に大いに期待している。実際に先生の作品を見るには山口市まで行かなければならないし…。まだ自宅に数多くの作品がねむっていると聞いている。先生の作品を肌で感じ、いかに郷土を愛され郷土に根づいた生きかたについて多くを学ぶことがあるのではないか。そして偉大な芸術家を先輩に持つ町民は誇りを持つべきだと思います。「地方文化の発信基地」としての我がみすみ。みすみにしかない。みすみだからできる。もう「通り道」なんていわせないぞ!!

あなたも参加
してみませんか
『暮らしと
環境講座』

この講座は最近の地球的規模の環境問題等をテーマに学習・現地見学するものです。環境保全分野の問題解決は女性の力に負うことが多くなっています。多くの女性の受講をお待ちしております。

開催日時

● 9月19日(木)：「こんなに出るごみ、周辺環境の再発見」
● 10月17日(木)：「水の恵みを知り親しみ、私たちにできることは…」
● 11月14日(木)：「身近な空気から地球的規模の環境問題」
● 12月12日(木)：「下水処理場・ごみ処理施設の見学」

※時間は13：00～15：00(12月12日は10：00～13：00)
開催会場 長門市環境保健所
受講定員 25人
受講料 無料
申込み先・問い合わせ先

長門環境保健所
☎ 08372-212811